

田川市石炭・歴史博物館のご案内

(平成30年度・下半期)

これからの企画展

秋季企画展

「炭坑で働く・遊ぶ・生きる子どもたち」

山本作兵衛炭坑記録画に描かれた「子どもたち」をテーマに、炭坑の子どもたちの生活をご紹介します。(企画展では、ユネスコ世界記憶遺産(「世界の記憶」)に登録された原画を展示します。)

主催◆田川市石炭・歴史博物館

期間◆平成30年10月30日(火)～12月2日(日)

会場◆田川市石炭・歴史博物館 第2展示室

関連イベント

●かみしばいと昔あそび

日時：平成30年11月3日(土・祝) 13:30～15:00

会場：田川市石炭・歴史博物館 産業ふれあい館

協力：あしたばの会

●企画展ギャラリートーク

日時：平成30年11月10日(土) 13:30～15:00

会場：田川市石炭・歴史博物館 第2展示室

●昔のお手伝いにチャレンジ!

日時：平成30年11月24日(土) 13:30～15:00

会場：田川市石炭・歴史博物館 産業ふれあい館



◆博物館スタッフのおすすめ◆ Vol.1

今回おすすめするのは、第1展示室に入つてすぐに展示している【珪化木】についてです！珪化木は木の化石といわれ、筑豊の炭坑では石炭を採掘中に多く産出されました。しかし、燃料として利用できず石炭よりも堅いので道具や機械を傷つけてしまうなどから、採炭現場では厄介ものとして扱われていました。この厄介もの＝融通の利かないものということで、この地域では珪化木を方言で「ゲッテン」とも呼んでいたようです。

採炭現場では嫌われ者だった珪化木ですが、全国各地に国指定天然記念物として保存されているものや、ここ博物館のある石炭記念公園内でも、建築や装飾などに使われています。よく見ると残った年輪や所々炭化している状態などを間近で観察することができます。

皆さまもぜひお越しの際は、約6,500万年前の植物たちに、思いを馳せてみてはいかがでしょう。



●第1展示室に展示中の珪化木。
年輪が残っている様子が観察できる。

ロビー展示

●学芸員によるミニ企画

1階ロビーにて開催中

※2カ月に1回のペースで更新します。



掘ったバイ筑豊 2018

「発掘調査速報展」

「筑豊を掘った生徒たちの足跡」

平成29年度に筑豊地域で実施した発掘調査の速報展と、筑豊で活躍した生徒・若者たちの姿をふり返る企画展を同時開催します。

主催◆筑豊文化財行政連絡協議会・田川市教育委員会

期間◆平成30年12月11日(火)～平成31年2月11日(月・祝)

会場◆田川市石炭・歴史博物館 第3展示室

関連イベント

●展示解説ギャラリートーク

日時◆平成31年1月12日(土) 13:30～15:00

●記念講演会

日時◆平成31年2月3日(日) 13:00～

会場◆田川市民会館講堂

講師◆高島忠平氏(佐賀女子短期大学名誉教授) 他3名



常時、
展示解説
やっています。
(詳しくは博物館まで)



博物館の活動

教育普及

たがわゼミナール

博物館長、副館長、学芸員らが講師を務める、田川地域を中心とした歴史や文化財に関する月1回開催の講座です。

これからの日程：

- 第5回 ●平成30年11月10日(土)【秋季企画展展示解説】
- 第6回 ●平成30年12月8日(土)【山本作兵衛さんのライフヒストリー】
- 第7回 ●平成31年1月12日(土)【掘ったパイ筑豊2018 展示解説】
- 第8回 ●平成31年2月9日(土)【博物館と私】
※毎月第2土曜日(3月を除く)

時間：13:30～15:00

会場：田川市石炭・歴史博物館 産業ふれあい館 研修室

コールマインチャレンジ！石炭を燃やそう！

実際に石炭を燃やして、においや煙を体験しました。(平成30年5月5日)



遠賀川流域古墳同時公開

遠賀川流域の古墳同時公開の一環として、田川市では夏吉1・2号墳(市指定史跡)の現地解説を行っています。

- 春 ●平成30年4月15日(日)
- 秋 ●平成30年10月21日(日)

夏休みkid'sイベント

夏休み期間中の毎週土曜日に、主に小中学生を対象としたワークショップを実施しました。



勾玉づくり



石炭 in キャンドル



人形浄瑠璃体験

調査研究

三井田川鉱業所研究会

博物館付属研究所では、田川市域に所在した筑豊最大級の炭坑、三井田川鉱業所の歴史について調査研究を行っています。

博物館研修講座

市内小中学校教職員を対象とした研修講座を平成30年8月2日に行いました。

山本作兵衛ゼミナール

炭坑記録画書き下し文等の調査研究を、市民の皆さまと協働により行っています。

世界記憶遺産保存事業

近現代紙資料の保存・修復等に関する研究を、京都造形芸術大学と共同で行っています。

IPM (総合的有害生物管理)

展示室や収蔵庫にある文化財等を虫やカビなどの害から守るため、調査及び防除を行っています。



文化財保護

三井田川鉱業所伊田坑跡が筑豊炭田遺跡群として国指定史跡へ

目尾炭坑跡(飯塚市)、旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道(直方市)、そして三井田川鉱業所伊田坑跡(田川市)が、我が国の産業革命の実態を物語る上で極めて重要な遺跡として、今秋にも国指定史跡となることが決まりました。

上本町遺跡(福岡県立西田川高等学校内)埋蔵文化財整理作業

平成26～29年度にかけて実施した発掘調査での出土遺物の整理作業を行っています。

